



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 田岡化学工業株式会社

上場取引所 大

コード番号 4113 URL <http://www.taoka-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 津田 重典

問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長

(氏名) 小和田 晴彦

TEL 06-6394-1221

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,761	△9.1	153	△44.2	145	△43.5	112	△18.8
23年3月期第1四半期	4,137	34.3	274	726.6	257	—	138	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 127百万円 (△2.9%) 23年3月期第1四半期 130百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.83	—
23年3月期第1四半期	9.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,065	6,262	39.0
23年3月期	16,099	6,178	38.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,262百万円 23年3月期 6,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,300	△3.3	360	△40.9	340	△41.8	180	△46.6	12.53
通期	17,600	0.3	850	△6.0	800	△5.3	400	△19.5	27.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(その他)」に関する事項 (2)四半期連結財務表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更を行っております。詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(その他)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	14,440,000 株	23年3月期	14,440,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	80,767 株	23年3月期	80,167 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	14,359,458 株	23年3月期1Q	14,363,115 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法の基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響や電力供給の制約等により、経済活動および個人消費が停滞し、また、原材料高の進行等景気の先行きは不透明な状態が続いております。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は37億61百万円となり前年同四半期連結累計期間に比べて3億75百万円の減収となりました。損益面におきましては、営業利益は1億53百万円（前年同四半期比1億21百万円減、44.2%減）、経常利益は1億45百万円（同1億11百万円減、43.5%減）、四半期純利益は1億12百万円（同25百万円減、18.8%減）となりました。

セグメント別の売上高の概況

区 分	前年第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	1,599	38.7	1,155	30.7	△444	△27.8
機能材部門	808	19.5	769	20.5	△38	△4.8
機能樹脂部門	487	11.8	436	11.6	△50	△10.4
化成品部門	1,170	28.3	1,306	34.7	135	11.6
化学工業セグメント	4,065	98.3	3,668	97.5	△397	△9.8
そ の 他	71	1.7	93	2.5	22	31.0
合 計	4,137	100.0	3,761	100.0	△375	△9.1

①【化学工業セグメント】

当セグメントの売上高は、36億68百万円となり、前年第1四半期連結累計期間に比べて3億97百万円の減収となりました。

(精密化学品部門)

医薬中間体や樹脂原料の出荷数量が減少したため、売上高は11億55百万円と、前年第1四半期連結累計期間に比べて4億44百万円の減収となりました。

(機能材部門)

接着剤の出荷数量が減少したため、売上高は7億69百万円と、前年第1四半期連結累計期間に比べて38百万円の減収となりました。

(機能樹脂部門)

加工樹脂・ワニスとも出荷数量が減少したため、売上高は4億36百万円と、前年第1四半期連結累計期間に比べて50百万円の減収となりました。

(化成品部門)

可塑剤の出荷数量が増加したことに加え原料価格の高騰に伴う販売価格の適正化に努めたことにより、売上高は13億6百万円となり、前年第1四半期連結累計期間に比べて1億35百万円の増収となりました。

②【その他】

化学分析受託事業の売上高は、土壌関係の受注が増加したため93百万円となり、前年第1四半期連結累計期間に比べて22百万円の増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、87億66百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金の減少がたな卸資産の増加を上回ったことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%増加し、72億99百万円となりました。これは、主としてゴム薬品製造工場の増強工事等による設備投資額が減価償却費等の減少を上回ったことなどによるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産額は160億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して33百万円の減少となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.2%減少し、71億44百万円となりました。これは、主として1年内返済予定の長期借入金が増減したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.4%増加し、26億59百万円となりました。これは、主として新規の長期借入れを実施したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、98億3百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、62億62百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、平成23年5月11日公表数値から変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。

② 税金費用の計算

一部の連結子会社については、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社および国内子会社は、当第1四半期連結会計期間より有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更いたしました。

親会社である住友化学株式会社の会計方針の変更を契機として有形固定資産の使用実態を見直した結果、原価配分をより適切に収益に対応させるため望ましい方法に変更しております。

これにより、従来の方法によった場合と比較して当第1四半期累計期間の減価償却費は98,896千円減少し、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ53,856千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	328,948	421,871
受取手形及び売掛金	4,364,957	3,524,378
商品及び製品	2,540,332	2,784,438
仕掛品	48,541	123,996
原材料及び貯蔵品	1,344,355	1,593,072
その他	336,491	319,390
貸倒引当金	177	167
流動資産合計	8,963,449	8,766,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,702,644	6,736,211
減価償却累計額	4,413,392	4,455,783
建物及び構築物(純額)	2,289,251	2,280,428
機械装置及び運搬具	16,851,941	17,080,257
減価償却累計額	14,317,114	14,404,025
機械装置及び運搬具(純額)	2,534,826	2,676,232
その他	3,078,804	3,142,923
減価償却累計額	1,482,526	1,492,868
その他(純額)	1,596,277	1,650,054
有形固定資産合計	6,420,356	6,606,715
無形固定資産	35,492	34,436
投資その他の資産		
その他	682,807	660,951
貸倒引当金	3,100	3,100
投資その他の資産合計	679,707	657,851
固定資産合計	7,135,556	7,299,002
資産合計	16,099,005	16,065,984

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,422,800	3,633,618
短期借入金	1,666,955	1,798,688
1年内返済予定の長期借入金	740,000	240,000
未払法人税等	227,039	10,060
賞与引当金	369,144	177,544
その他	1,107,417	1,284,377
流動負債合計	7,533,356	7,144,289
固定負債		
長期借入金	845,000	1,196,000
退職給付引当金	1,252,410	1,205,132
役員退職慰労引当金	56,300	25,500
その他	233,633	232,782
固定負債合計	2,387,343	2,659,414
負債合計	9,920,700	9,803,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	3,691,221	3,760,587
自己株式	21,952	22,074
株主資本合計	6,250,024	6,319,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,791	49,965
為替換算調整勘定	121,511	106,954
その他の包括利益累計額合計	71,720	56,988
純資産合計	6,178,304	6,262,279
負債純資産合計	16,099,005	16,065,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,137,120	3,761,690
売上原価	3,297,229	3,047,672
売上総利益	839,890	714,018
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	117,892	116,128
給料手当及び福利費	209,631	202,849
退職給付引当金繰入額	7,547	10,640
役員退職慰労引当金繰入額	4,264	5,350
研究開発費	97,708	116,444
その他	128,505	109,548
販売費及び一般管理費合計	565,550	560,961
営業利益	274,340	153,056
営業外収益		
受取利息	48	131
受取配当金	1,764	1,955
その他	4,769	2,641
営業外収益合計	6,582	4,728
営業外費用		
支払利息	13,149	11,942
その他	10,551	597
営業外費用合計	23,701	12,540
経常利益	257,220	145,245
特別利益		
退職給付制度終了益	9,839	-
特別利益合計	9,839	-
特別損失		
固定資産除却損	1,850	2,832
過年度消費税等	33,053	-
特別損失合計	34,903	2,832
税金等調整前四半期純利益	232,157	142,413
法人税、住民税及び事業税	3,581	6,101
過年度法人税等	-	23,319
法人税等調整額	90,173	47,185
法人税等合計	93,755	29,967
少数株主損益調整前四半期純利益	138,401	112,445
四半期純利益	138,401	112,445

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	138,401	112,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,475	174
為替換算調整勘定	2,042	14,556
その他の包括利益合計	7,433	14,731
四半期包括利益	130,968	127,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,968	127,177

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。